

4年生用

ゼミコースアウトライン Seminar Course Outline

For 4th-year students

教員名 (Name): 今井 康貴 (Yasutaka IMAI)

*ゼミタイトル Seminar Title

Advanced Seminar in English Corpus Linguistics and Description of English

*授業概要 Content Outline

本ゼミでは、社会言語学およびコーパス言語学の理論と方法を基盤に、各自が独立した研究プロジェクトを立ち上げ、英語の使用実態を量的・質的の両面から実証的に探究します。3年次に行ったグループ研究を発展させ、4年次では個人研究としてテーマ設定から分析、発表、執筆までを行います。英語学のゼミを修了して大学を卒業するにふさわしい水準の研究を行い、その成果を研究レポートとしてまとめます。

*授業の形式 How the Class is Conducted

各自が授業内外の時間を活用して研究を進めると同時に、授業内では研究の進捗報告や発表・討論に加え、学生が選定した先行研究を紹介し、内容や方法論を共有します。

*課題・成績評価基準 Requirements and Assessment

授業への参加態度、研究計画書および進捗報告、先行研究の紹介、最終発表、研究レポート(または卒業論文準備稿)を総合的に評価します。

*その他 Others

研究テーマは、English, Scots, English-based pidgins and creoles の実態・変化・変異・社会的要因などに関するものに限りします。

履修継続者は以下の2冊および複数の関連論文をすでに読み終えており、4年次ゼミはそれらの内容を理解していることを前提として進めます。4年次からの履修者は、事前にこれらの文献を読んでおくか、社会言語学およびコーパス言語学に関する入門的な知識を身につけておくことを要件とします。発展的な知識については授業内で適宜サポートします。

Holmes, J., and N. Wilson. (2022). *An Introduction to Sociolinguistics* (6th ed.). London: Routledge.

Lindquist, H., and M. Levin. (2018). *Corpus Linguistics and the Description of English* (2nd ed.). Edinburgh: Edinburgh University Press.

関連分野キーワード: 英語学、コーパス言語学、社会言語学、英語史、歴史社会言語学、記述言語学、歴史言語学